

日にち 令和7年3月26日(水)

時間 14:00~

場所 庁議室

令和6年度

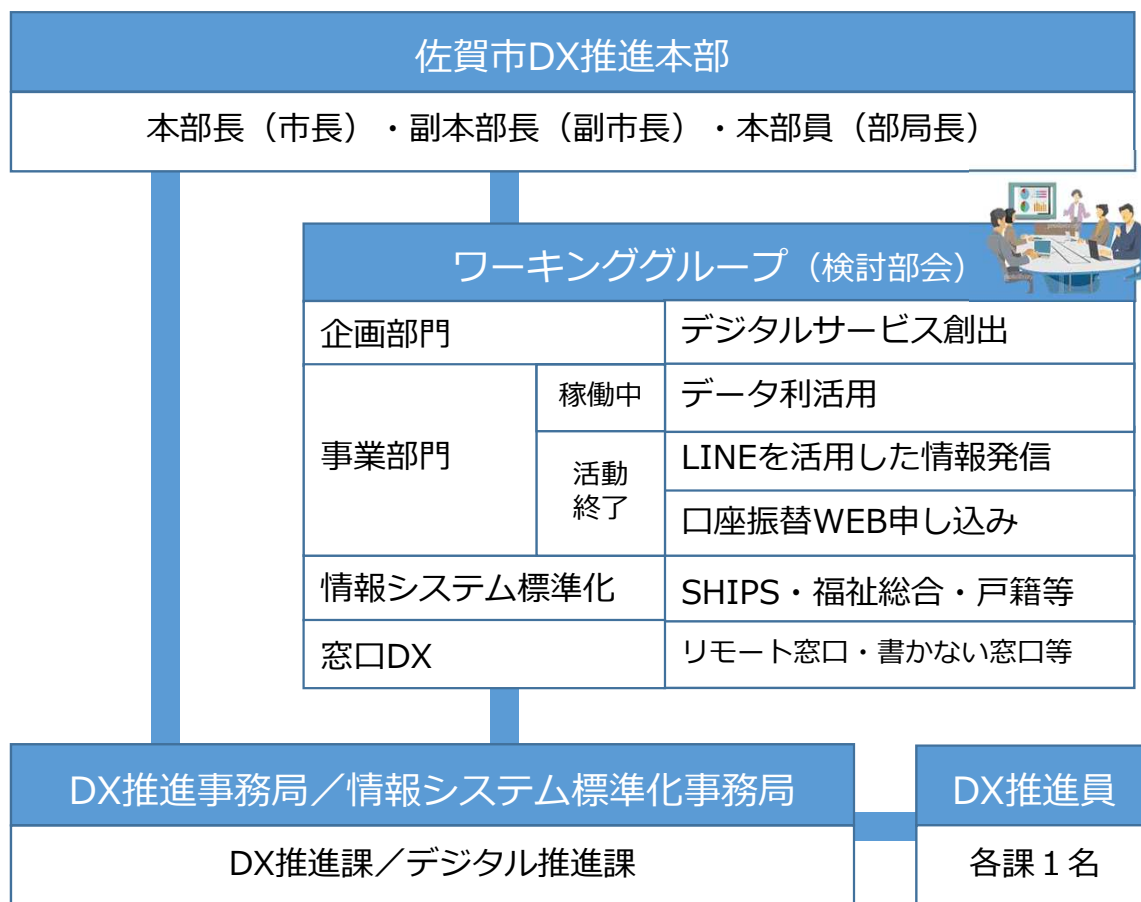
第3回 佐賀市DX推進本部会議

本日のアジェンダ

- (1) 令和6年度DX推進の取り組み
- (2) 新しい地方経済・生活環境創生交付金（R7年度実施分）
- (3) 佐賀市スマートシティ推進方針の策定
- (4) 基幹情報系システムの標準化
- (5) 今後のスケジュール
- (6) データの利活用について（意見交換）

(1) 令和6年度DX推進の取り組み（佐賀市のDX推進体制）

佐賀市デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進本部



◎所掌事務

- (1)DXの方針に関すること
- (2)DXの全庁的な推進及び総合調整に関すること。
- (3)このほか、DXを推進するために必要な事項に関すること。

◎過去の議題

- ・DX推進方針の策定
 - ・DX推進員、デジタルサービス創出検討部会の設置
 - ・各課のDX推進について（デジ田交付金関係等）
 - ・佐賀市公式スーパーアプリの構築について
 - ・基幹系情報システムの標準化
 - ・窓口DXの推進について
- 等

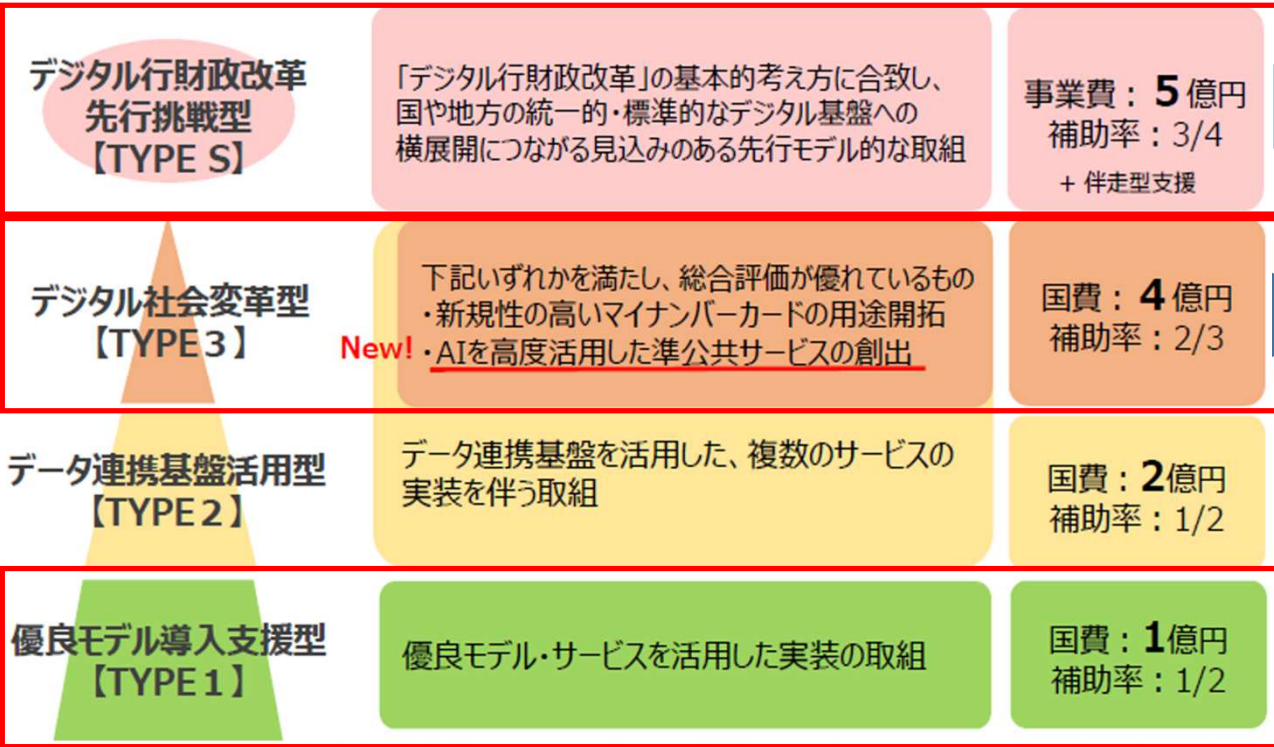
(1) 令和6年度DX推進の取り組み（主なDX関連事業）

※朱書きは、デジタル田舎交付金（TYPE1,3,S）対象事業。【 】は、その他の国庫補助等。

事業名	事業概要	R6年度予算	担当部署
スーパーアプリ関連	スーパーアプリの機能追加開発・改善や運用 （国スポミニアプリ、佐賀市イベントカレンダー、オンライン申請ほか）	140,153千円	DX推進課
データ利活用関連	データ連携基盤（センサーデータ等の活用）の運用、データマネジメントシステム（施設・イベント等の集約システム）の構築、データ分析ツール	70,770千円	DX推進課
DX推進支援・人材育成研修	生成AIの導入、デジタルデバイド対策、デジタルの専門家によるDX推進支援、人材育成研修等	24,974千円	DX推進課
窓口業務改革	窓口予約システム、リモート窓口（支所等外部拠点の活用）、市民ニーズの把握・業務の見直し（BPR）支援等	24,176千円	市民生活課 ほか
スマート農業支援	ドローン等のスマート農業機器の導入補助	29,980千円	農業振興課
子育て・教育DX	放課後児童クラブ利用料キャッシュレス対応【こども家庭庁】 プログラミングソフト導入、包括支援プログラム導入、学校生活満足度調査等、 保育業務ワンスオンリーシステム検証、PMH：Public Medical Hub	74,122千円	子育て総務課 学校教育課 保育幼稚園課
観光DX	SNS活用による情報発信力強化、宿泊数・人流・観光消費額等の観光統計データを活用したEBPM等	5,120千円	観光振興課
介護予防DX【厚生労働省】	医療・介護・健診等レセプトデータを活用したハイリスク者へのアプローチ	19,630千円	高齢福祉課
スマート街なか	デジタルサイネージ活用【内閣府】、多機能型情報メディア設置、デジタルスタンプラリー等	31,600千円	中心市街地振興室
交通DX	電動キックボード実証実験、自動運転バス実証実験 電子タクシーチケット発行、日本版ライドシェア導入支援【内閣府】	85,215千円	企画政策課 交通政策課
防災DX（R5～7）【総務省】	災害情報共有機能、避難所運営支援機能、災害情報投稿機能、避難判断支援機能などの導入のほか、佐賀県等外部システムとの連携	222,281千円	危機管理防災課

(1) 令和6年度DX推進の取り組み (デジ田交付金 : TYPE1,3)

目的	デジタルを活用した意欲ある地域による自主的な取組を応援し、「デジタル田園都市国家構想」を推進するため、 デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現 に向けた地方公共団体の取組を交付金により支援
概要	デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上に必要な経費を単年度に限り支援 【TYPE1】 他の地域等の優良なモデル・サービスを活用して迅速に横展開する取組 【TYPE2】 データ連携基盤の活用、複数のサービス実装、モデルケースとなり得る取組 【TYPE3】 TYPE2の要件を満たし、デジタル社会変革による地域の暮らしの維持につながり、かつ総合評価が優れている取組



採択事業

(単位：千円)

種別	総事業費	国庫補助額	補助率
TYPE S	26,300	19,725	3/4
TYPE 3	236,199	157,466	2/3
TYPE 1	68,044	34,022	1/2
合計	330,543	211,213	-

【TYPE S】
保育業務ワンスオンリーシステム検証

【TYPE 3】
みんなで創る・誰もが使える！
『スマート・ローカル！SAGACITY』
 ・スーパーアプリのバージョンアップ
 ・データ連携基盤、データマネジメントシステム
 ・地域コミュニティミニアプリ等の機能強化
 ・生成AIによる業務効率化及びサービス向上

【TYPE 1】

- ① 窓口改革の推進
- ② 包括支援プログラム導入
- ③ 学校生活に関する児童アンケート
- ④ スマート農業推進のための機器導入支援

(1) 令和6年度DX推進の取り組み (スーパーアプリのバージョンアップ)

R6.6月 バージョンアップ

◎ 図書館利用カード複数枚登録機能



◎ ミニアプリ「ごみ予約」リニューアル

◎ ミニアプリ「とびっくタウン」
PDF添付機能



◎ ミニアプリ「Sagallege」



◎ 市民証画像着せ替え機能



R6.7月 バージョンアップ

◎ ミニアプリ「SAGA2024国スポ・全障スポ」



- ・ 競技情報、試合結果・入場券申込
- ・ 全試合ライブ配信・ナイトゲーム情報
- ・ 会場アクセス・駐車場の空き情報

大会期間中5万4千アクセス！

R6.10月 バージョンアップ

◎ タクシーアプリ「GO」との連携



- ・ 電子タクシーチケット発行や
- ・ 日本版ライドシェア等も同時実施

モビリティで地方の移動手段を充実！

◎ 観光アプリ「佐賀を楽しむ」

- ・ お得なクーポンなどの情報配信
- ・ AIを活用して店舗の魅力を紹介



R7.3月 バージョンアップ予定

◎ イベントカレンダー機能

- ・ 市のイベントを月ごとにまとめて確認

◎ AIコンシェルジュ

- ・ おすすめイベント情報や健康情報など
“今日の一言”が毎日あなたに届く



あなたの執事(しつじ)
モフモフ

(1) 令和6年度DX推進の取り組み (観光ミニアプリ・佐賀を楽しむ)



スーパーアプリが観光アプリに進化!



佐賀県提供

新たに生まれる **モノ・人の流れ** と
光が当たる **佐賀の歴史・文化、スポーツ**

SAGA2024から
次のステージへ!

数を消費に変える仕掛けづくりで、**経済の好循環へ**

第1弾 R6.10月~

スーパーアプリを
観光アプリとして展開!

【市民】

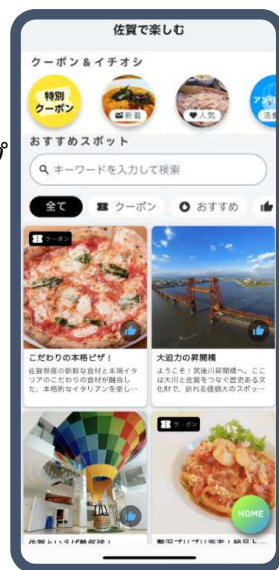


ホーム画面から
ミニアプリをタップ

【観光客】

ホーム画面が
観光アプリに!

【ホーム画面】



第2弾 R7.2月~

スーパーアプリを活用し、
イベント等に合わせて**特別クーポン**を配布



位置情報を活用し
狙ったユーザーへクーポンを付与し、
お得に佐賀を満喫してもらう

ひなまつり期間中

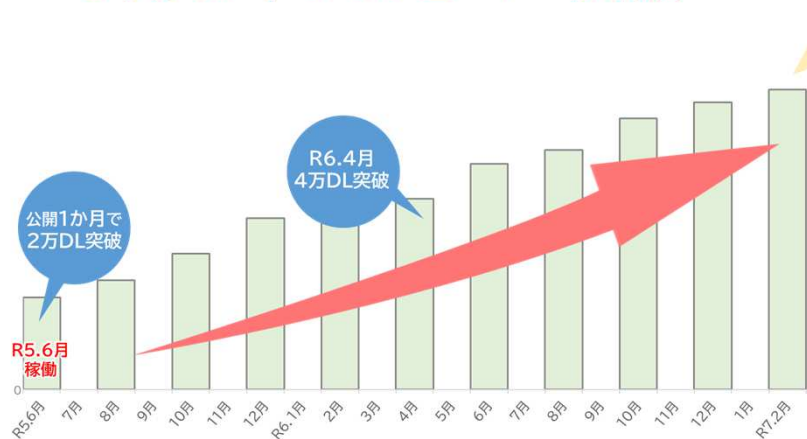
1,472枚 の取得

使用率 **89%**

(1) 令和6年度DX推進の取り組み (スーパーアプリの成果・評価)

公開から1年8ヶ月で

6万6千ダウンロードを突破



(令和7年2月28日 時点)

ダウンロード数
66,221件

**デジタル市民証
作成件数**
20,699件




✓ クリック数

ミニアプリ
クリック数

約 **72,000**回/月

※ R7.2/1~28

【クリック数 TOP 3】※ R7.2/1~28

	出欠連絡アプリ	31,321回
	あなたの図書館	10,566回
	ごみカレンダー	7,269回

4つのタイトルを獲得

デジタル・コンテンツ・オブ
・ジ・イヤー'23
「リージョナル賞」



日本DX大賞2024
「優秀賞」



第1回 全国シェアリングシティ
大賞「特別賞」



第19回 マニフェスト大賞
「特別賞」



外部からの評価

- ◎ 年4回以上の柔軟なバージョンアップ
- ◎ 住民の声を広く聴き、機能追加
- ◎ マイナンバーカードとの連携
- ◎ 共助・共有・共創の仕組み
- ◎ 先進性・独自性のアプリ構築

(1) 令和6年度DX推進の取り組み（窓口DX）

◎市役所の窓口改革をすすめています！

市役所に来て、窓口の順番を待ち、申請書を書く。この“**当たり前**”を**変える**ことに挑戦しています。

第1弾

相談に行きたいけど、待ち時間が長そう



令和6年6月～
子育て相談や法律相談など、**LINE等で予約**できるようになり、**待つ時間が短くなりました**



第2弾

住民票とるのに市役所まで行きたくないよ



令和6年10月～
証明書が**オンラインで請求**できるようになり、**市役所に行かなくても住民票や戸籍**を取得できるようになりました



第3弾

近くの支所でもっと手続できたらいいのに



令和7年度2月～
国保や障がいなどの手続を本庁に行かずに**支所からリモート**でできるようになりました



第4弾

何枚も申請書を書くのは大変だ

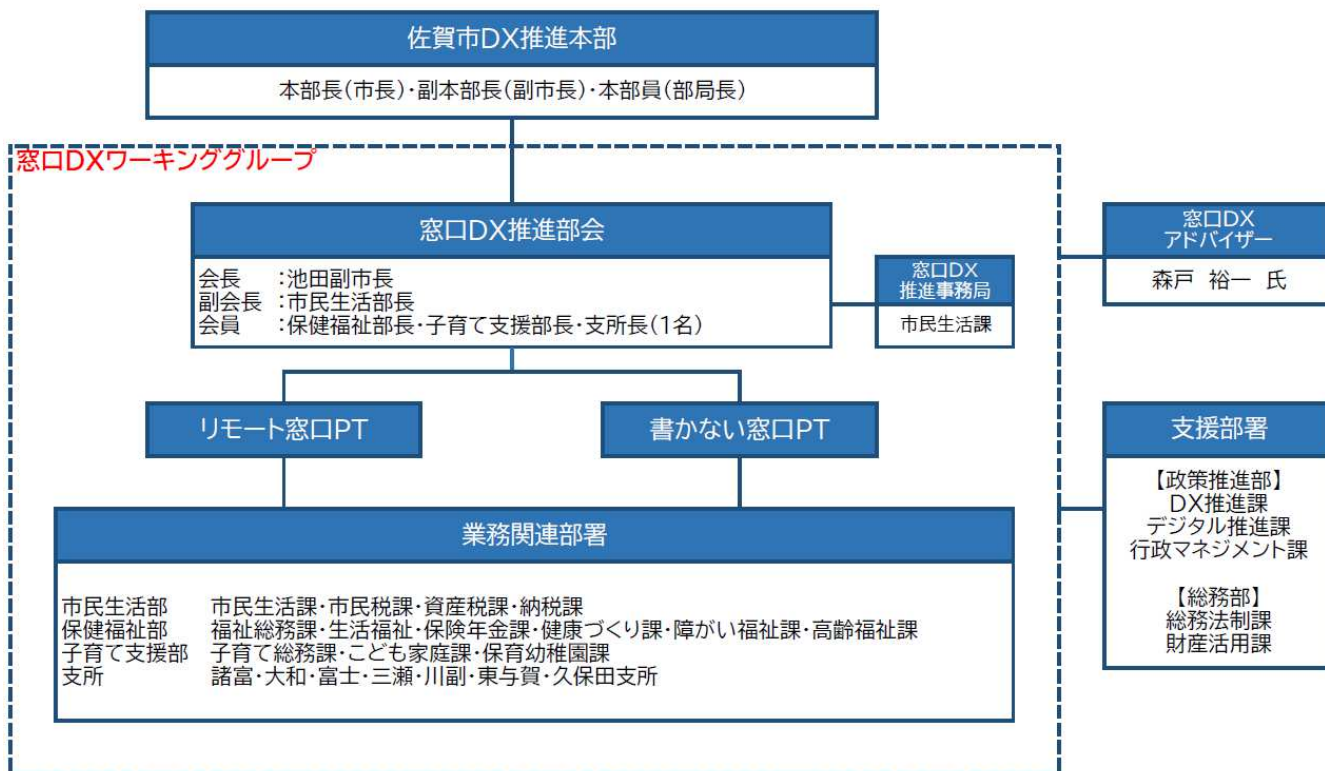


令和7年度（予定）
書かない窓口を始めて、**申請書を書かずにワンストップ**で手続できるようになります



窓口では、必要な方が**対面でゆっくり相談**できる
1人1人のニーズに寄り添った窓口を目指します

(1) 令和6年度DX推進の取り組み（窓口DXの推進体制）



■ 今年度の取組

R6.05.14 第1回窓口DX推進会議を開催

R6.08.20 第2回窓口DX推進会議を開催

R7.03.18 第3回窓口DX推進会議を開催

(確認事項)

- ・ リモート窓口の全支所に拡大
- ・ 主な市民窓口全体に「書かない窓口システム」の整備
- ・ 総合窓口のワンストップ受付対象業務



**部長、支所長のリーダーシップにより
部局横断的に窓口DXを推進中！**

(1) 令和6年度DX推進の取り組み（保育業務ワンスオンリーシステム）

令和6年度 保育業務ワンスオンリーシステム検証事業 〔デジタル田園都市国家構想交付金デジタル実装タイプ（TYPES）採択事業〕

【保育業務における給付・監査業務】

紙・アナログな手続きが多く、保育施設に大きな負担。

チェックする自治体にも負担。



フロー・様式の標準化

施設管理PFの整備
(R8年度以降全国展開)

給付管理システム

監査モジュール

連携

保育ICTシステム

確認

自治体

導入によるメリット

- <保育施設> こどもと向き合う時間の確保
- <自治体> 業務負担の軽減



≪本年度の取り組み（R6.10月事業開始）≫

▶ 毎月の請求業務に関する検証

①モデル施設（9施設）の状況（平均）

2.4時間⇒0.5時間 <1.9時間（79.2%）減>

②佐賀市事務の状況

10.3時間⇒8.3時間 <2.0時間（19.4%）減>

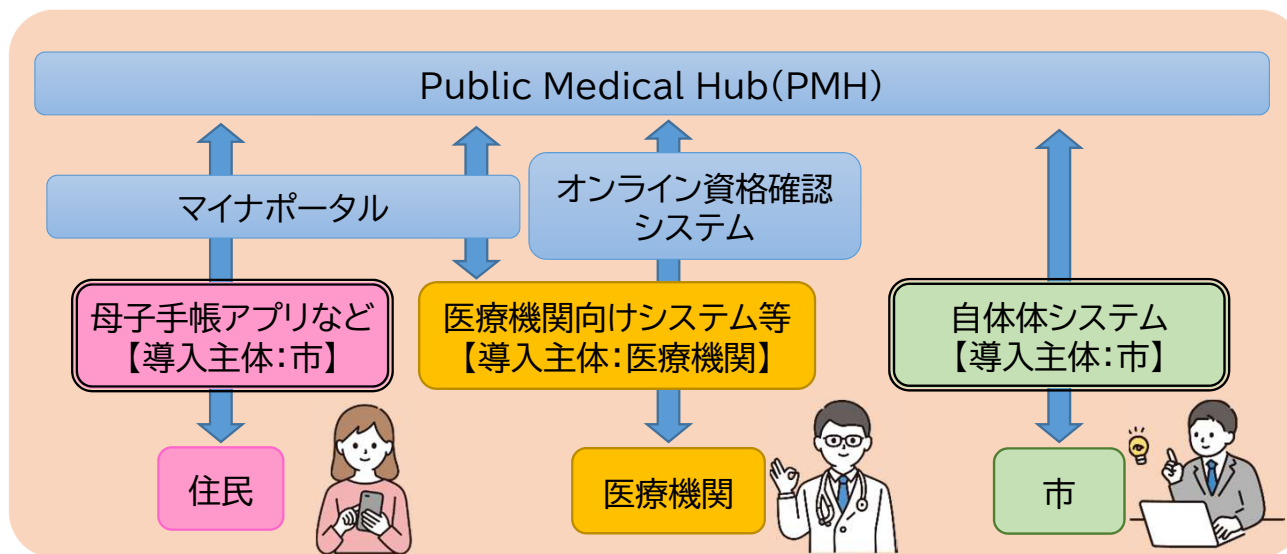
システム利用により作業時間の削減が図られており、一定の負担軽減効果がみられる。

▶ システムを運用して明らかとなった課題

- 自治体における既存の運用やスケジュールの見直しが必要。
- 給付管理システムへのデータ取込に必要となる、子ども・子育て支援システム(基幹システム)側のデータ連携項目の確認・抽出方法に改善の余地がある。 など

※R7年度は年度当初からのシステム運用により、本年度検証できなかった項目についても検証することで、全体的な効果検証を実施予定(KPIは令和8年度まで計測し国に対して報告要)。

(1) 令和6年度DX推進の取り組み (PMH: Public Medical Hub)



PMHとの連携でできること

将来的に母子保健分・予防接種の分野で利用可能
 市民はスマホで問診・予診票を入力し受診
 里帰り出産時も受診状況や健診結果の情報を迅速に共有・活用ができる

健診・予防接種の受診券等の電子化

健診や予防接種の履歴閲覧・確認

保健師等の迅速な支援の実現

記録等のデータ登録による業務の効率化

電子請求等による事務の簡素化



■ デジタル庁の令和6年度先行実施事業に採択
 令和6年度中に一部医療機関で利用開始
 (子どもの医療費助成)

令和6年度	令和7年度	令和8年度
システム改修 実証	実証 ※実証は国、市、医療機関（協力）で実施	全国展開

(1) 令和6年度DX推進の取り組み（佐賀市におけるDX人材育成方針）

○「佐賀市人材育成基本方針」で求める職員像：
「市民に信頼される職員」、「自ら考え行動する職員」
⇒職員がデータを自ら収集・分析・活用し、課題を発見・解決する能力が求められている

○令和4年3月：「佐賀市DX推進方針」策定
7月：「佐賀市スマートシティ宣言」
⇒市としてDXを推進するに当たり
・職員一人一人が、それぞれの立場でDXに取り組む際に必要な基礎的素養の体得
・佐賀市版DXについて認識を一にして市全体で取り組む体制の構築
を行うための人材育成方針が必要

経産省「DXリテラシー標準」に即したDX人材育成を実施

⇒働き手一人ひとりがDXに参画し、その成果を役立てるうえで必要となるマインド・スタンスや知識・スキルを示す学びの指針として策定。

本市人材育成に不可欠な要素を多分に含む

⇒網羅すべき内容：「Why:DXの背景」、「What:DXで活用されるデータ・技術」、「How:データ・技術の活用」及び「マインド・スタンス:社会変化の中で新たな価値を生み出すために必要な意識・姿勢・行動」の4要素

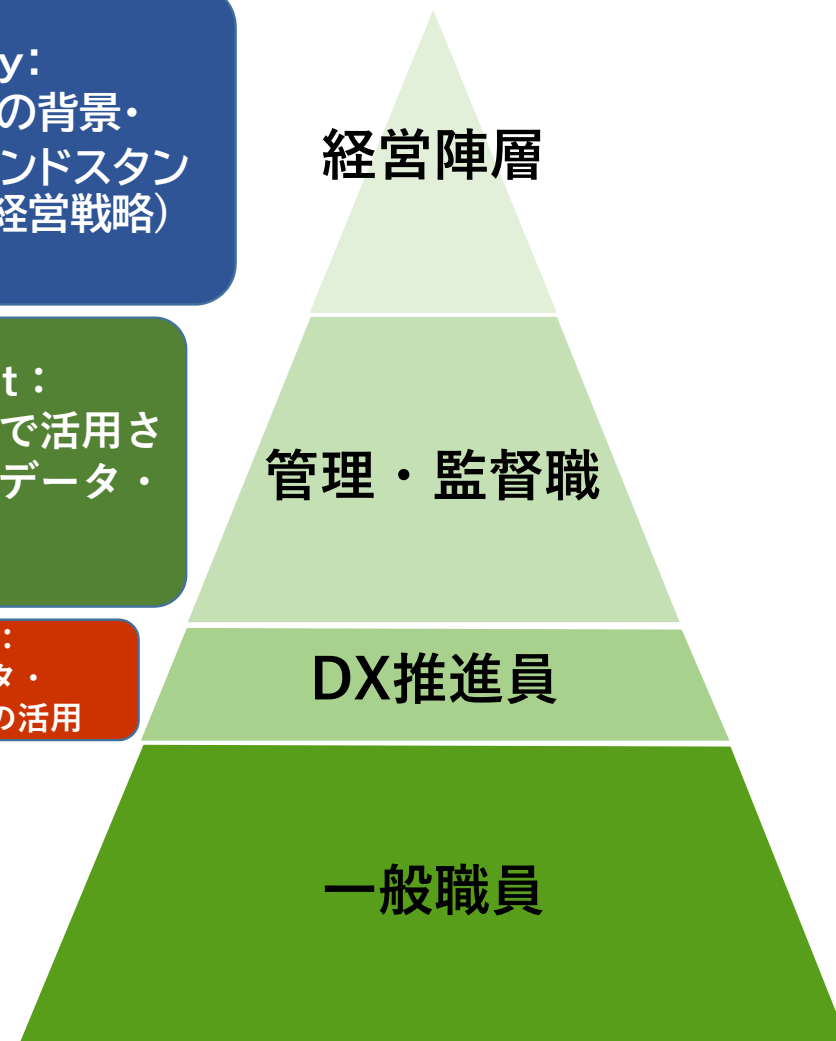
○目指すDXスキルマップ

Why・DXの背景・マインドスタンス（IT・DX基礎）

Why:
DXの背景・
マインドスタ
ンス(経営戦略)

What:
DXで活用さ
れるデータ・
技術

How:
データ・
技術の活用



(1) 令和6年度DX推進の取り組み（佐賀市におけるDX人材育成の取組）

防災・中核市に関する講演会

Why

What

ソフトバンク株式会社

法人事業統括 戦略顧問 山野 之義 氏

（金沢大学客員教授、元金沢市長）

（1/10開催 対象：庁議構成者）

《要旨》

- ・能登半島地震におけるStarlink（衛星通信サービス）を活用した通信環境の整備
- ・検索キーワードや位置情報のデータを活用した分析



DXで実現する政策立案型組織への転換 ～管理職の役割と実践～

Why

日本デジタルトランスフォーメーション推進協会

代表理事 森戸 裕一氏

（1/30開催 対象：管理監督職）

《要旨》

- ・管理職に求められる能力
（マネジメント能力、変革推進力、情報分析力、AI活用や最新テクノロジーに対する理解）
- ・フォアキャストと目的からのバックキャストの考え方を併せながら、目的である「スマート・ローカル！SAGACITY」の実現を目指す。
- ・政策立案力を高めるための最初の一歩として、時間を創出するためのマネジメント、職場全体の業務改善能力のアップ

(1) 令和6年度DX推進の取り組み（佐賀市におけるDX人材育成の取組）

DX推進に関する研修

Why

日本デジタルトランスフォーメーション推進協会

代表理事 森戸 裕一氏

(2/19、3/18開催 対象：一般職)

《要旨》

- ・クリティカルシンキングによる問題発見-課題特定
理想の認識（佐賀市が向かう方向性を定める総合計画等）とこれらの達成に向けた自部署で解決すべき佐賀市の現状を把握
⇒ 理想と現状の差＝問題が明確になる
⇒ 課題の特定

ぴったりサービス勉強会

How

TOPPAN株式会社

(8月～2月計4回開催 対象：DX推進員、希望者)

《要旨》

- ・電子申請「ぴったりサービス」の各部署での登録に向けた勉強会

(1) 令和6年度DX推進の取り組み（佐賀市におけるDX人材育成の取組）

デジタルサービス創出支援部会

Why

What

【日程】

第1回:令和6年10月29日

第2回:令和6年11月13日

第3回:令和6年11月20日

第4回:令和6年12月13日

第5回:令和6年12月16日

計5回



【デジタルサービス創出検討部会メンバー】

大木 健司(危機管理防災課)、針尾 菜都美(バイオマス産業推進課)、野田 雛実(企業立地課)、園木 祐輔(農業振興課)、
成富 謙介(都市政策課)、溝口 和久(道路整備課)、栗山 雄太(循環型社会推進課)、波多江 望氏(市民生活課)、
井手 啓香(こども家庭課)、萬年 宗親(保険年金課)、馬場 彩香(文化財課)、永富 友樹(国スポ・全障スポ総務課)、
松尾 紀明(学事課)、原岡 崇(交通局総務課)、多々良 望麦(上下水道局業務課)

…以上15名

【テーマ】

2つのグループに分け、以下のテーマについて実施

- ①地域通貨・地域ポイントについて
- ②DX人材育成について



(1) 令和6年度DX推進の取り組み（佐賀市におけるDX人材育成の取組）

【活動概要】

	地域通貨・地域ポイント	DX人材育成
第1回	<ul style="list-style-type: none"> ○ デジタル時代における自治体と職員の役割 ○ 地域通貨・ポイントの基本概念 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自治体が担うべき役割の変化と、人口縮減時代における職員像 ○ 変化を支えるために必要な職員スキル・組織のあり方
第2回	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域通貨・ポイントの具体活用法 ○ 佐賀市の地域課題洗い出しと連携アイデア 	<ul style="list-style-type: none"> ○ DX推進に求められる具体的なスキルセット（管理職／一般職） ○ 現在の研修手法の課題と、実践型研修の可能性
第3回	<ul style="list-style-type: none"> ○ 他自治体事例研究 ○ デジタル技術活用による効果と課題 	<ul style="list-style-type: none"> ○ AIツールなどのデジタル技術を用いた業務効率化事例 ○ 職員の意識改革とマインドセット転換の重要性
第4回	<ul style="list-style-type: none"> ○ 導入企業による事例紹介（運営ノウハウ、費用・体制） ○ 導入に伴うメリット・デメリット整理 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 栃木県真岡市の事例： プロジェクト型研修や評価制度の仕組み ○ 成功・失敗事例から学ぶ人材育成の要諦
第5回	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自走化（継続的利用）・効果測定・財源確保に関する検討 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 管理職のマネジメント改革、不要業務の廃止事例などを集約 ○ DX人材育成プログラム案の方向性確定

今回整理したメリットや課題をもとに
庁内横断的に検討

今年度及び来年度以降の研修に反映

(1) 令和6年度DX推進の取り組み（佐賀市におけるDX人材育成の取組）

「BIツールの操作方法、データ利活用に関する研修」

What

How

インフォ・ラウンジ株式会社

（2/28開催 対象：BIツール利用者、希望者）

《要旨》

- ・データの利活用は、質の良いデータの創出、データ連携の推進、EBPM支援（データを根拠とした政策立案）がDXを加速させる。
- ・データのクレンジング（修正、不必要なデータの削除）、複数データの結合
- ・DX推進や業務効率化の鍵となる、データを可視化し、分析するためのBIツール「Tableau」の操作及びデータ分析

「データに関する研修」

What

How

インフォ・ラウンジ株式会社

（3/6開催 対象：DX推進員、希望者）

《要旨》

- ・今年度構築している「データ・マネジメント・システム（DMS）」は、質の良いデータとして、庁内のデータを管理することができるシステム
- ・「データ・マネジメント・システム（DMS）」の操作
- ・複数データを組み合わせたデータ分析



(1) 令和6年度DX推進の取り組み（データ利活用）

データが「Digital Transformation(DX)」を加速させる

質の良いデータ創出

データごとに必要な項目をあらかじめ網羅して定型化することでデータフォーマットの乱立を防ぐ。

公共施設のすべての項目

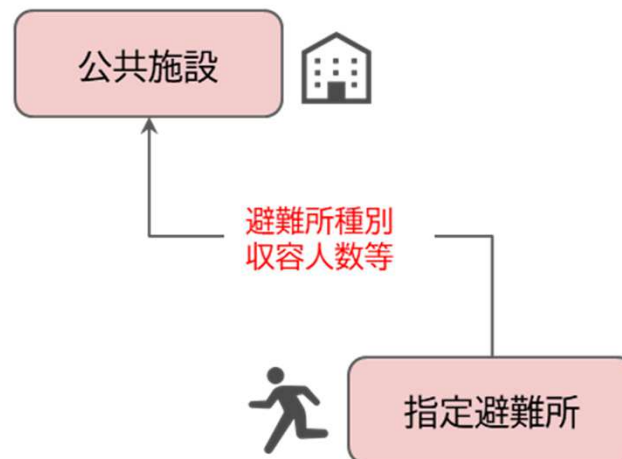
ID、関連施設ID、名称、名称_カナ、名称_通称、所在地_都道府県、所在地_市区町村、所在地_町字、所在地_番地以下、建物名等(方書)、所在地_連結表記、郵便番号、電話番号、緯度、経度、名称_英字、説明、利用可能曜日、開始時間、終了時間、利用可能時間特記事項、車椅子可、車椅子貸出、ツエ貸出、バリアフリートイレ、スロープ、エレベータ、エスカレータ、点字ブロック等の移動支援、点字や読上による支援、盲導犬・介助犬、聴導犬同伴、字幕、筆談対応、授乳室、おむつ替えコーナー、飲食可否、ベビーカー貸出、ベビーカー利用、身障者駐車場、パーベキュー、キャンプ、その他施設、団体名、連絡先メールアドレス、URL、画像、画像_ライセンス、備考、更新日

閉じる

例) 公共施設データの項目

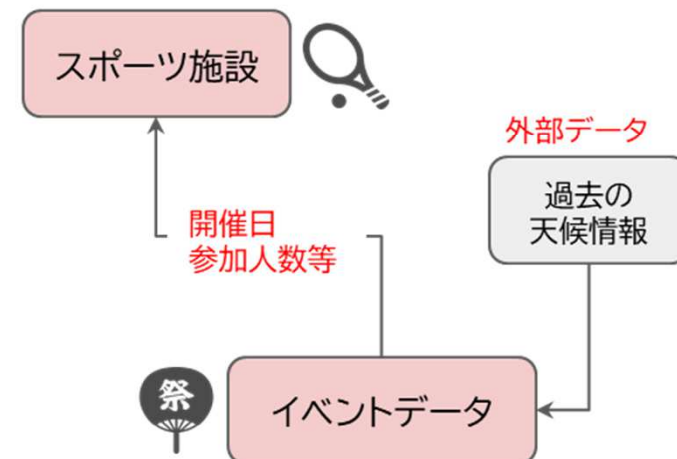
データ連携の推進

他のデータと連携し、それらのデータを参照することで、データを活用した市民への利便性高い情報提供の実現ができる。



EBPM支援

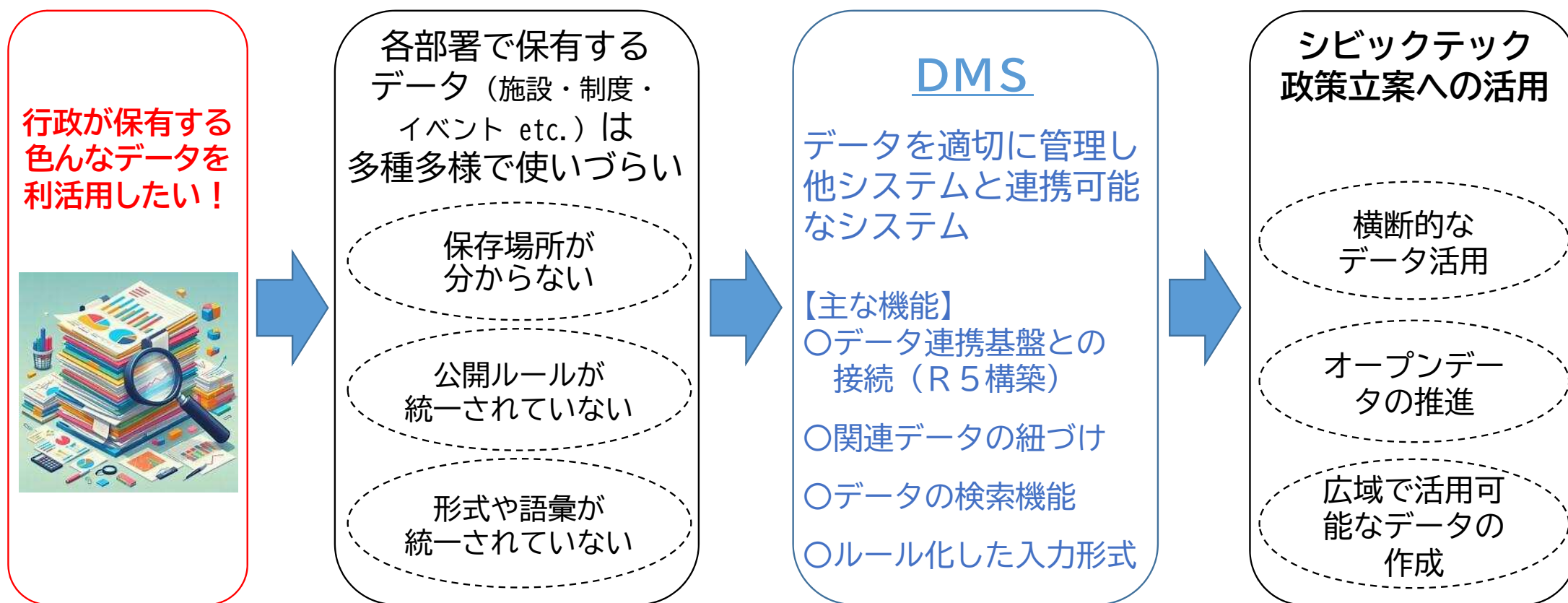
これまで別々に処理していたデータを、連携を前提とした形にすることで、政策立案のためのエビデンス作成の職員付加を減らす。



※インフォ・ラウンジ(株)研修資料から抜粋 18

(1) 令和6年度DX推進の取り組み（データ利活用）

データ・マネジメント・システム（DMS）



システム構築とともに、**データ管理ルールの作成と各部署が保有するデータの整理**

(1) 令和6年度DX推進の取り組み(データ利活用) ※事例紹介

【総務大臣賞受賞】佐賀市介護予防DX

データを利用して健診が必要な方にお知らせします！

データの分析

健診・医療・介護
の受診データ



佐賀市オリジナル

高齢者実態調査のデータ

- 6万人以上のデータを収集

フレイル
リスク者
を抽出

社会参加・運動をしている高齢者と
していない高齢者の
フレイル(虚弱)のリスク度の差は、**約16倍!**

01 健診・受診勧奨

- 健診や病院受診について案内 → うち約2割の方が受診や治療を再開
- R6年1月から、**歯や口の機能**に関する勧奨も実施 → 209名に通知

02 介護予防教室等の参加案内

- 必要な方へプッシュ型で案内



03 改善策の提案

- 運動、食生活改善、外出・交流の**行動変容を促す改善策を案内**
3,145名に通知



(1) 令和6年度DX推進の取り組み（データ利活用） ※事例紹介

マイナポータルを活用した健康保険証・PMH(Public Medical Hub)

データの連携

資格データ（健康保険）



薬剤・医療データ（健康保険）



医療費助成データ（県・市）



01 資格情報

- 健康保険証とともに、子どもの医療費助成などの資格証の持参が不要
- 手続きなしで高額療養費の限度額を超える支払いが免除

02 適切な医療の提供

- 同意することで、過去に処方されたお薬や特定健診などの情報を医師・薬剤師にスムーズに共有

03 確定申告の簡素化

- 確定申告時の医療費控除申請について、e-Taxを連携することで、データを自動入力

(1) 令和6年度DX推進の取り組み(データ利活用) ※事例紹介

佐賀駅バスセンターデジタルサイネージ

データの連携

各バス会社のダイヤ



バス車載器の位置データ



01 サイネージで発車情報の表示

- デイタデータと車載器の位置データのタイムラグを調整し、遅延情報などを表示



(1) 令和6年度DX推進の取り組み（データ利活用） ※事例紹介（想定）

観光情報の提供

データの連携

旅行者の過去の旅行履歴
現在地情報
興味関心（グルメ、歴史など）



観光施設の混雑状況



交通機関の運行情報



01 パーソナルデータに基づく情報提供

- 旅行者一人一人に合わせた、観光プランやおすすめスポットの提供

02 代替情報の提供

- 交通機関の遅延や運休を考慮した代替ルートのご提案
- レストランの待ち時間情報も表示し、空いている時間帯や近くの代替レストランを提案します。

(2) 新しい地方経済・生活環境創生交付金（R7年度実施分） デジタル実装型（TYPE1/V）

目的	デジタルを活用した意欲ある地域による自主的な取組を応援するため、デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向けた地方公共団体の取組を交付金により支援
概要	デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上に必要な経費を単年度に限り支援 【TYPE1】 他の地域等の優良なモデル・サービスを活用して迅速に横展開する取組 新【TYPEV】 ブロックチェーンやAIなど新たなデジタル技術（※）を共同利用し、社会課題の解決に積極的に活用する自治体の取組を高補助率で支援 ※例：NFT、DAO等システム、AIツール、マイナカード、データ連携基盤など

申請事業

(単位：千円)

種別	総事業費	国庫補助額	補助率
TYPEV	178,818	119,212	2/3
TYPE1	64,074	32,037	1/2
合計	242,892	151,249	-

デジタル行財政改革特化型【TYPE S】

「デジタル行財政改革」が示す規制改革・制度改革の方向性合致した取組であって、それに必要となる新たなデジタル公共財を開発し、地域の暮らしや行政を先行的に改革する取組

事業費：3億円
補助率：3/4
+ 伴走型支援

【新】先進的デジタル公共財活用型【TYPE V】

ブロックチェーンやAIなど新たなデジタル技術やデジタル公共財を複数の地方公共団体で共同利用し、社会課題の解決に積極的に活用する取組を高補助率で支援

国費：4億円
補助率：2/3

優良モデル導入支援型【TYPE 1】

優良モデル・サービスを活用した実装の取組

国費：1億円
補助率：1/2

【TYPEV】

みんなで使う・みんながつながる

『スマート・ローカル！SAGACITY』

- ・スーパーアプリのバージョンアップ
防災、観光アプリ、既存の民間アプリ連携
- ・データ連携基盤の共同利用
県内市町と共同で観光、防災分野等におけるデータ利活用、アプリ連携

【TYPE 1】

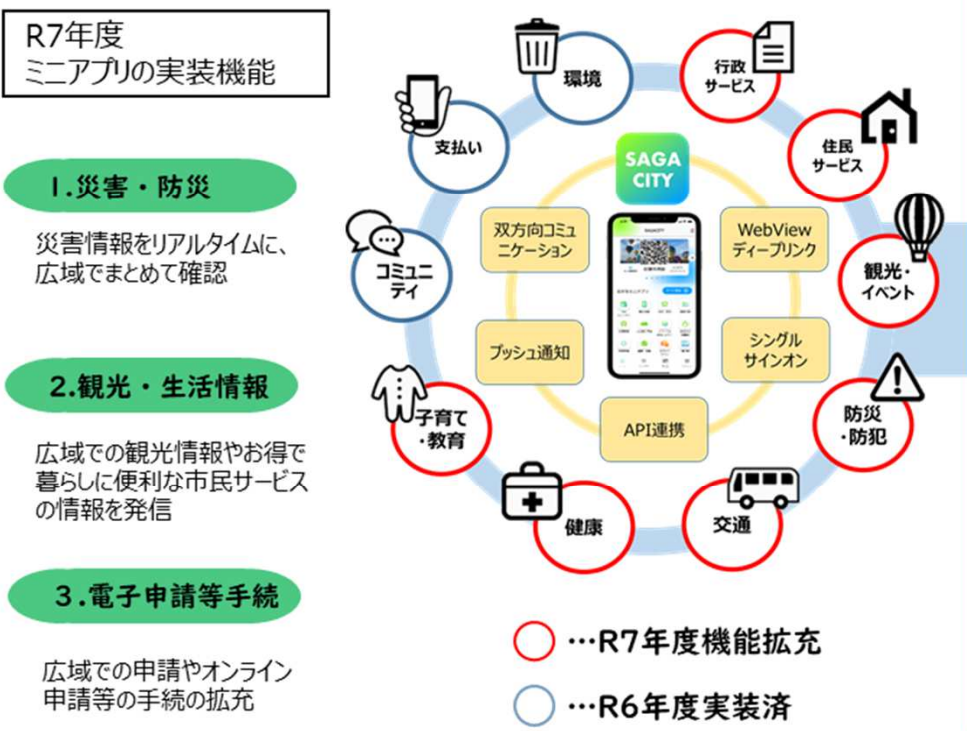
- ①市民のニーズに寄り添う「えらべる窓口」構築
- ②衛星データ・AI等を活用した水道事業の推進

(2) 新しい地方経済・生活環境創生交付金（R7年度実施分：佐賀市の取組）

◎ 佐賀市：みんなで使う・みんながつながる『スマート・ローカル！SAGACITY』

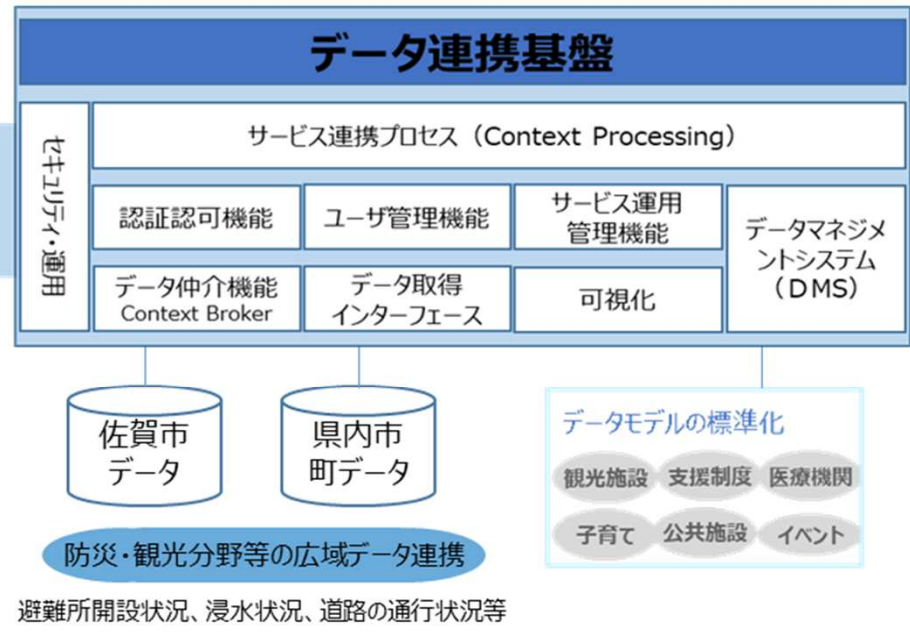
- R5年6月に公開した**みんながつながるデジタルタッチポイント**である「**スーパーアプリ**」を中心に、**誰もが使いこなし**、誰一人取り残されず、**みんなが主役**の「**仕組みづくり**」を行う。
- **スーパーアプリ及びデータ連携基盤の共通プラットフォーム化**や**共同利用**で、**住民・地域・企業参加型のデジタル社会の形成及び地域活性化**を図る。

◎ 住民・地域・企業・行政 みんながつながる『デジタルタッチポイント』



◎ 広域連携 みんなで使う広がる『デジタル公共財』

県内市町のデータ連携基盤共同利用に関するビジョンのルール作り



(2) 新しい地方経済・生活環境創生交付金（R7年度実施分：佐賀市の取組）

住民のみなさんとの“常時”接点 佐賀市公式スーパーアプリ



横展開で他自治体の仲間が増える！



POINT 1
暮らしを便利にする
“ミニアプリ”が進化

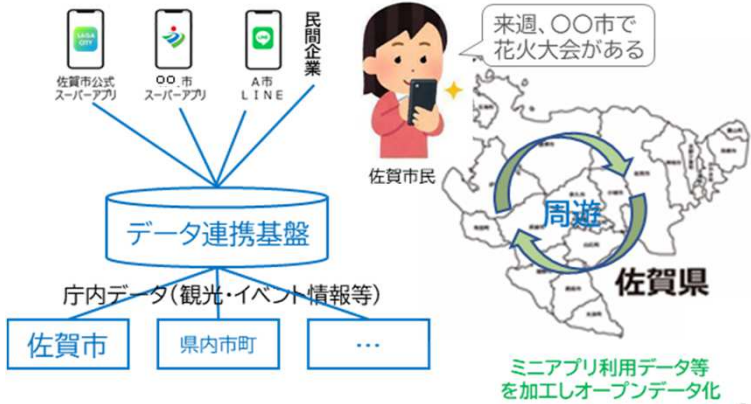
子育て・健康
おやこ健康手帳アプリ(仮称)連携や健診データ×AIで、あなたに合った子育て情報や健康情報をお届け！

観光・防災
佐賀市のオススメ観光地の魅力はもちろん、他の地域の観光イベントや観光施設、避難所等の情報を**広域連携**でお届け！

R6年度
3自治体導入
R7年度
複数自治体が導入予定



◎観光分野の連携イメージ



【参考】令和7年度当初予算まとめ（主なDX関連事業）

※朱書きは、申請中の新地創交付金（TYPE1,V）対象事業。【 】は、その他の国庫補助等。

事業	事業概要	予算額	担当部署
スーパーアプリ関連	スーパーアプリの機能追加開発・改善や運用 （防災・観光・広報機能の強化、民間アプリ連携、オンライン申請ほか）	132,584千円	D X 推進課
データ利活用関連	データ連携基盤（センサーデータ等の活用）の運用、データマネジメントシステム（施設・イベント等の集約システム）の運用、データ分析ツール	26,936千円	D X 推進課
D X 推進支援・人材育成研修	生成AIの運用、デジタルデバインド対策、デジタルの専門家によるDX推進支援、人材育成研修等	26,936千円	D X 推進課
AI・ロボティクス活用関連	AIチャットボット更新、AI-OCR運用、RPA運用	12,494千円	D X 推進課
窓口業務改革	市民ニーズに合わせた窓口改革、リモート窓口システム追加（支所等外部拠点の活用）、戸籍振り仮名記載【総務省】	119,715千円	市民生活課（ほか）
子育てD X【こども家庭庁】	放課後児童クラブ運営のDX、おやこ健康手帳アプリ導入	20,920千円	子育て総務課 健康づくり課
図書館D X	電子書籍の貸出し用システムの運用	4,550千円	図書館
公金納付デジタル化	手数料、使用料等の電子納付を受けるためのシステム改修	19,350千円	出納室
防災D X【総務省】	防災総合システム（防災行政無線）の更新、災害情報システムの整備	399,380千円	危機管理防災課
水道事業DX	衛星データ・AI等を活用した管路劣化診断業務及び漏水調査	8,140千円	水道工務課

(3) 佐賀市スマートシティ推進方針の策定

方針の概要

目指す将来像『スマート・ローカル!SAGACITY』

最新技術を効果的に日常に取り込み、社会が人に合わせる仕組みを創り出し、誰もが「幸せである」と実感できるまち

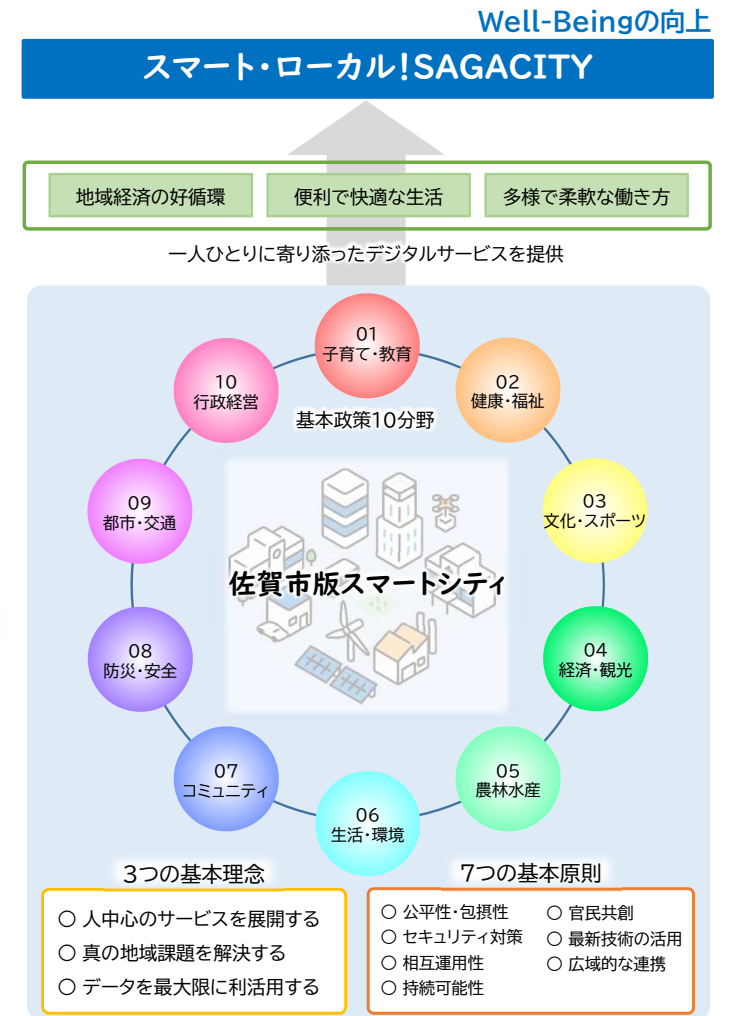
【目的】 Well-Being（地域幸福度）の向上

【対象期間】 2025年度～2028年度の4年間



改定のスケジュール

- ・ ~R6年11月 次期方針素案の作成
- ・ R6年11月 有識者からの意見
- ・ R6年12月 改定の経過報告（総務委員研究会）
- ・ R7年1月 パブリックコメントを実施（意見なし）
庁内各部への確認
- ・ R7年3月 改定の報告（総務委員研究会）
- ・ R7年3月末 次期方針の策定

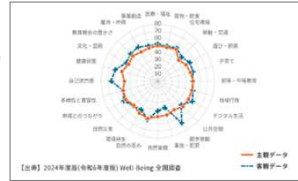


(3) 佐賀市スマートシティ推進方針の策定

◎ ロードマップのイメージ

地域幸福度 (Well-Being) の向上

- ・主観/客観で現状を把握
- ・施策の進捗具合の可視化



市民サービス向上 シビックテック

デジタルタッチポイント

- ・双方向の情報共有
- ・多様性の推進、地域参画

佐賀市公式スーパーアプリ



分野横断的なデジタルサービス

データ連携基盤

データ利活用

- ・EBPM
- ・システム間連携

スマート・ローカル!
SAGACITY

ポイント②

ポイント①

時間

DXのその先が『スマートシティ』

自治体DX

AI活用

- ・市民サービス向上
- ・業務プロセスの最適化

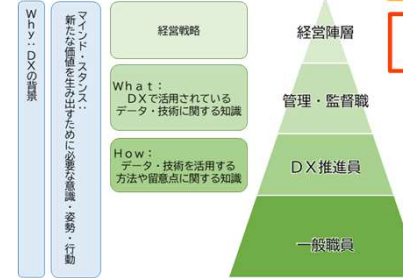


デジタル人材の育成

DX人材育成方針

2022年策定

- ・職員のデジタルリテラシー向上
- ・DXマインドの醸成



デジタルサービスの創出

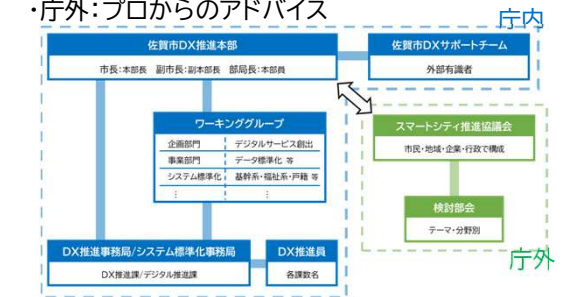
DX・スマートシティの推進体制

- ・庁内: 市長をトップにDX推進
- ・庁外: プロからのアドバイス

地域DX

デジタルデバйд対策

- ・スマホ操作支援、スマホ教室
- ・UI/UXの向上



(4) 基幹系情報システムの標準化

1 これまでの進捗

現行業務と標準仕様書との差異分析（令和4年度～）

標準化対象システムごとに差異分析を実施中（標準準拠システムへの移行に伴い必要となる業務の変更内容を洗い出す）
令和7年3月末時点で20業務全て完了予定

システム導入（令和5年12月～）

【SHIPS・学齢簿システム】

プロポーザルで選定した㈱RKKCSと令和7年1月10日に契約締結、データ移行の準備に着手

【健康管理システム】

プロポーザルで選定した㈱両備システムズと令和6年10月1日に契約締結、データ移行の準備に着手

【選挙人名簿管理システム】

現行システムベンダの㈱ムサシと令和6年7月18日に契約締結、データ移行の準備に着手

【戸籍システム】

現行システムベンダの富士フィルムシステムサービス㈱と令和6年11月15日に契約締結、データ移行の準備に着手

【滞納整理支援システム・生活保護システム・レセプト管理システム】

現行システムベンダーと契約締結に向けて仕様の確認・協議中

【保健福祉総合システム】

- ・現行システムベンダーの富士通Japan㈱から、**標準化期限内の標準準拠システム移行が困難になった旨の報告**
⇒デジタル庁及び総務省に報告し、令和6年12月24日に**特定移行支援(旧称 移行困難)システム該当見込みの通知受領**
- ・現行システムベンダー以外にも標準準拠システムを提供可能なベンダーがないか、RFIを実施
⇒現行システムベンダーを含む4社から、標準化期限以降であれば標準準拠システムを提供可能と回答

(4) 基幹系情報システムの標準化

2 今後の予定

SHIPS・学齢簿システム

経過措置対応、データ移行・環境構築の準備を計画的に実施

健康管理システム・選挙人名簿管理システム・戸籍システム

環境構築、データ移行、連携テスト等の作業に着手

滞納整理支援システム・生活保護システム・レセプト管理システム

現行ベンダーとの契約締結後、環境構築、データ移行、連携テスト等の作業に着手

保健福祉総合システム

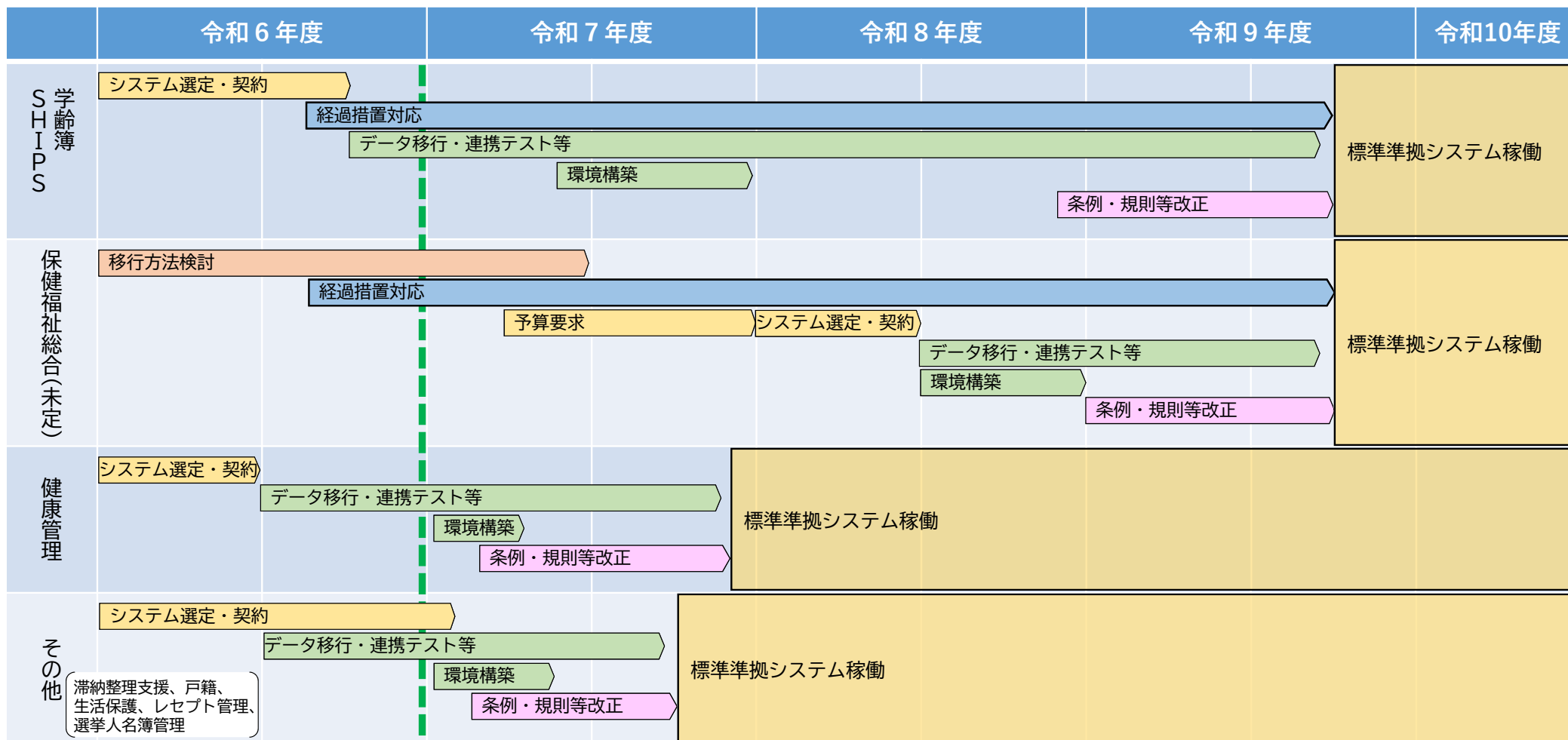
- ・標準化（更新）時期の調整、経過措置対応
- ・標準準拠システムの選定準備



- ・国の動向にも注意を払い、計画的に標準化を進める
- ・各システム主管課と密に連携を取りながら、引き続き、ベンダーに対し計画的な標準化実施を働きかける

(4) 基幹系情報システムの標準化

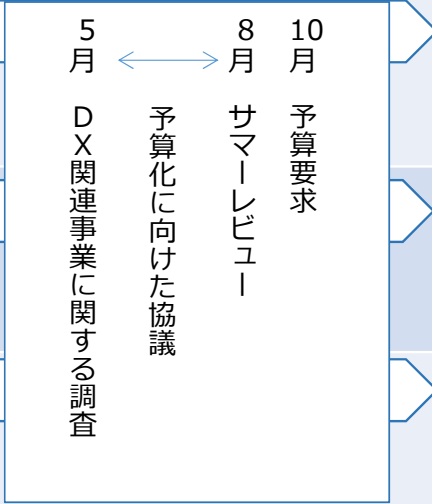
3 標準化の全体スケジュール



(5) 今後のスケジュール

年度	～令和6年度	令和7年度		
1	スマートシティの推進 スマートシティ推進の『 本格実施 』 ☆ R4.7.26「佐賀市スマートシティ」宣言 ☆ R4.11スマートシティ推進協議会設置 ☆ R7.3 佐賀市スマートシティ推進方針策定			
2	取組の3本柱 ①デジタルサービス創出 デジタルサービス実装・創出 ・各種ワーキンググループ（デジタルサービスの検討） → ・各部横断的な取組（窓口DX等） ・スーパーアプリの自治体間連携			
	②データ利活用 データ整理・活用、データ連携基盤等の活用 ・データ連携基盤実装 ・データ利活用・EBPM・オープンデータ化 → ・データ連携基盤の自治体間連携 ・データマネジメントシステム構築 ⇒ 各部署所有データの整理			
	③DX人材育成 DX人材育成の強化 ・DX人材育成方針策定 → ・佐賀市デジタル改革アドバイザー等による研修の実施			
3	佐賀市DX推進本部会議 ・重点取り組み等まとめ ・DX推進進捗報告 ・次年度の取り組み（案）	☆ 第1回 5月 DX推進の取り組み	☆ 第2回 10月 DX推進の取り組み （進捗報告・次年度予算検討）	☆ 第3回 3月 R8年度の取り組み方針（案）

新しい地方経済・生活環境創生交付金デジタル実装型 TYPE 1、TYPE Vの活用



(5) 今後のスケジュール（今後、意識して取り組んでいただきたい事項）

◆佐賀市スマートシティ推進方針を軸とした施策実施

- ・ 課題解決のツールの一つとして、
各部署が主体的に〇〇DX（交通、こども、教育、健康、建設、防災、観光、環境、・・・）を推進

◆新しい地方経済・生活環境創生交付金の活用

- ・ R8年度当初予算要求に向けた検討、DX推進課との調整

◆データ整理及び利活用

- ・ データ・マネジメント・システムを活用した各部署で所有するデータの整理及び利活用

◆窓口業務改革推進室を中心とした窓口DXの推進

- ・ 市民生活・保健福祉・子育て支援各部、各支所で積極的に取り組む。
- ・ 別途、全庁的にオンライン申請に積極的に取り組む。

◆佐賀市公式スーパーアプリの各分野での活用

- ・ 市民、地域、行政、企業、他自治体等とのデジタルタッチポイントとして活用方法の検討

◆基幹系情報システムの標準化

- ・ 国やベンダーの動向を踏まえた計画的な対応

(6) データの利活用について (意見交換)

データ利活用に向けて、

「業務で課題と感じていたことについて、こういった分野のデータがあれば良かった。」

「〇〇と△△のデータを連携すると、□□に関する新たな施策が生まれるのではないか。」

などのご意見をお願いします。